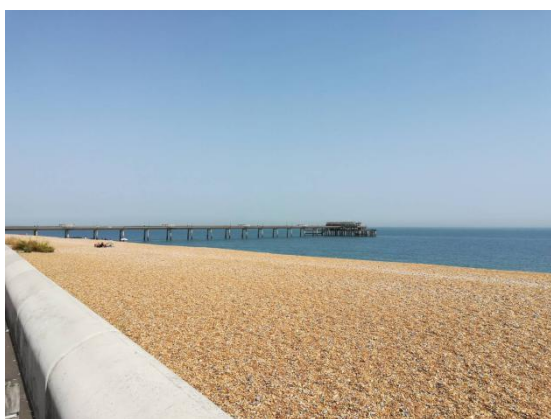


二か月もあった夏休みも今週で終わりということで、今回のレポートは、昨学期と夏休みの生活や活動についてレポートをまとめたいと思います。

今年のイギリスでは、イメージと反し記録的な猛暑になりました。6月から7月にかけては晴れの日がイングランド南部でも一か月近く連続で続くなど1976年以来の暑い夏となりました。気温は暑くても30℃前後と日本と比べるとあまり暑くないですが、日差しが強く、またエアコンも一般的ではないため、気温以上の暑さを感じました。日本と違い乾燥している夏なので、ガーデニングで草花を特に気にするイギリスでは、芝が枯れたり、水やりが大変のようでした。晴れより雨を望んでいる姿が、とても印象的でした。また、私のホストファミリーの人では、夏は天気が悪いため毎年休暇を取りヨーロッパのほかの国に滞在するのが習慣的だったようですが、今年の夏は天気がよかったため、南部のブライトンやドーバーなど海辺に行ったり家でBBQなどを多くしました。イギリスでは天気が良い日が続くと国内での消費拡大で景気が格段に良くなるという統計結果があるようです。



Deal という浜辺の町に WW2 の時に海軍だったホストファミリーの親戚と行きました。Deal はその時の軍事作戦に使われており、価値観の違いなど、興味深い話を聞きました。



Eastborne でのテニスの国際大会に行きました。

夏は娯楽も充実していて、特に今年は W 杯もあったためとても盛り上がりました。夕食の後みんなでビールを飲みながら観戦したり、パブに行ったりもしました。さらに私の周りでは、インターネットでベットをする人も多く、様々な楽しみ方がありました。また、テニスのウインブルドンなどの国際大会も開かれており、本場の熱意を感じられました。

4 月からの夏の学期は、イギリスでは試験のシーズンに当たります。Year11 と Year13 では GCSE と A level という大学受験や就職にもかかわる全国统一テストのようなものがあり、学校には緊張感がありました。私の学年も来年の A-level の試験に向けて、同じようなコンディションで大学応募にも使われる現段階の成績（来年のこの頃にはこのくらいの成績になるだろうと暗示するので Predicted Grades と呼ばれています）が出されました。A\*が最高

で各バウンダリーに沿って成績が出されます。先のレポートでも述べた通り、この成績からほかの人と差別化するために夏休みにいくつか課外活動に参加しました。

”なぜこの科目に応募するのか、この科目の何に興味があるのか”を示すために自分の応募科目を更に深く理解する機会として、サマースクールやワークエクスペリエンス、エッセイコンペティションに参加しました。サマースクールでは、大学で学ぶであろう単元や摘要を、5日間勉強しました。私は、経済のサマースクールに参加し、経済の哲学的な面や国際機関についてや、数学を用いたコンセプト、金融機関や経済の歴史など新しい内容に触れることができ、興味深かったです。また、ワークエクスペリエンスでは、講座タイプのものに参加しました。ワークエクスペリエンスでは自分の興味のある分野の企業で行われている研修に参加するのが理想的ですが、競争がとても激しく（母数に対して応募する人がロンドンでは特に多く、またコネクションを持つてる人や大学生のほうが有利であったり、）今回は参加できませんでした。代わりに参加した講座型のものですが、実際にその業界で働いている **General Manager** の方々が、仕事内容や必要なスキル、進路などについて、実践的な演習を含めて説明してくださり、その分野に対して眼識を得ることができました。



アルバイトをしていたファンブロー航空ショーでの写真です。



ワークエクスペリエンスでは、業界での様々な役割の人からの講義がありました。

もう一つ大学応募に重要なポイントである”なぜあなたがふさわしいと思うか”には、学校での活動での経験が主になりますが、さらに社会経験を増やすため夏休みの間私はアルバイトを試みました。イギリスのファンブローで開かれている航空機やその企業の展示、商談を行う航空ショーイベントで、敷地の案内、受付などの業務を行いました。そこで実際に別の企業の方々が来て飛行機を何機と買ったり、情報を競合他社から守るために工夫しているのを見たりと得難い体験をすることができました。また、一人の大人として扱われ働くことができたのは、とても良い経験になりました。

私がイギリスに来てからもうすぐ一年になります。この一年では環境への適応や、英語などが自分の中の主なテーマでしたが、次の一年はより自分の将来に向けたより具体的なことを始めていきたいと思っています。学校の授業が難しくなるだけではなく、大学受験が近づいて授業以外の自習がより重要になる中、学業や学校生活で進歩を得られればと考えています。